

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	健康づくり課
会議名 (審議会等名)	令和4年度 嬉野市第2回食育推進会議	
開催日時	令和5年2月10日(金) 14:00～15:15	
開催場所	嬉野市中央公民館 大集会室	
会議の公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	森サチ子委員、江口智子委員、坂井美恵子委員 川原みさ子委員、津留郁子委員、松尾明美委員 長島秀樹委員、籠里沙委員、友清雅子委員
	事務局	市民福祉部長、健康づくり課長 健康づくり課統括保健師、健康づくり課副課長1名 健康づくり課主任、健康づくり課主事
	その他	株式会社サーベイリサーチセンター 高根一真 主任研究員
会議の議題	別紙のとおり	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議レジメ ・ 第4次嬉野市健康総合計画・食育推進計画(計画書案) ・ 委員の皆さまからの御意見について 	
審議等の内容	別紙のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	健康づくり課
審議経過	<p>1. 開会</p> <p>2. 市民福祉部長挨拶</p> <p>日頃から市政全体にわたりご理解、ご協力を賜り感謝する。今後の食育の進め方についてそれぞれの立場からご意見ご提言をお願いしたい。</p> <p>3. 嬉野市食育推進会議会長挨拶</p> <p>最近は物価高が続いており、今後食育を進めるうえでも話にあがってくると思う。今回も新しいご意見を積極的に出していただき、前向きに取り組んでいきたい。</p> <p>4. 協議事項</p> <p>【事務局】</p> <p>出席者数9名、委員総数14名の過半数を超えているので本会議は成立する。</p> <p>(1) 令和4年度小・中学校、保育園・幼稚園、学校給食センターにおける食育の取り組みについて</p> <p>【事務局】例年は第2回目の会議で今年度の実績と来年度の計画案を報告するが、今回は計画書の策定についてご討議いただくため、本日の報告ではなく、次年度第1回目の会議で報告する。ただし食育の取り組みについては6月と11月に回答をいただいております。次年度となると報告の時期が遅くなるため、今回簡単に説明する。学校では、食育の動画を作成し給食時間に視聴するなど、感染症対策やデジタル化に対応した取り組みが実施されていた。その他にも学校や園には様々な取り組みをしていた。</p> <p>(2) 「第4次嬉野市健康総合計画・食育推進計画(計画書案)」について</p> <p>【業者】計画書案に沿って説明</p> <p>【委員】計画書案の説明を受けて質問はあるか。</p> <p>【委員】嬉野市には健康に関する問題がたくさんあると思うが、嬉野市として、これだけは全市民で取り組みたいという大きな目標はあるか。食生活改善推進協議会で食育教室をしているが、朝食はできるだけ「ごはんのみそ汁」を推進している。パン食も悪くないが、パン食の人はおかずを食べていないことが多い。子どもに菓子パンを食べさせている家庭もある。朝食摂取の有無はもちろん、朝食の内容についても具体的に調査をした方がいいのではないかと。</p> <p>【事務局】野菜や朝食の摂取についての目標は計画書に入れていきたい。市としては、嬉野市の伝統や食文化を次世代に継承することが大切ではないかと思う。また、家族と一緒に食卓を囲み、話しながら食べる機会を作ることも食育として必要であるため、大きな目標として掲げていきたい。</p> <p>【委員】お茶を飲むように書いてあるが、夏場はどうしても冷たいお茶が飲みたくて手軽なペットボトルを選んでしまうのではないかと。菓子パンを食べている子どもも牛</p>	

審議経過

乳かお茶と一緒に飲めたらいいが、菓子パンだけで済まされる場合が多い。3歳以上に朝食の目標を掲げているが、朝起きれないのか？早寝ができていないのか？朝はお母さんが忙しいから食べられないのか？活力になるので朝ごはんを食べさせてもらいたいというのが私の考えだが、皆さんはどう思うか。

【委員】佐賀県健康プランの重点目標は、今の佐賀県の健康課題である糖尿病と肥満になりそう。健康増進計画については重点目標を決めるのも一つの方法だと思う。食育推進計画については、「みそ玉」や「子どもが作る弁当の日」のようにわかりやすいものがないのではないかと。計画書ではお茶を前面に押し出しているのに、嬉野らしいものになるのではないかと。

【委員】仕事をされているお母さんが多く、昔より就寝時間、起床時間が遅くなっているのではないかと。時間がない中で何でもいから食べてほしいということで菓子パンを食べさせている家庭も多いのではないかと。朝食は一日の活力になるので、保育士としても内容を充実させた方がいいとは思いますが、お母さんたちのライフスタイルを見ると言いづらいところがある。取り入れやすいレシピを教えてもらえたら、お母さんたちにも伝えやすい。

【委員】目標を達成するためには選択と集中が必要。この計画書は市の立場としてきめ細やかでオールラウンドな調査がされており、それが市の役割だと思う。自分たちのおかれた立場でできることに最善を尽くしたらいいと思う。幼稚園でいもづくりをして調理したら、たくさん食べてくれた。また、家族と一緒に作って食べたら嫌いなものをすすんで食べてくれたという声もあった。近所の方も、畑を貸そうか？炊飯の体験をさせるのはどうか？と提案をしてくれた。それぞれの役割でできることをしたらいいのではないかと。

【委員】小さい子どもがいる家庭は大変だと思うので、味噌玉の提案など手助けをしていきたい。みゆきの里加工室にも、コロナ禍前は味噌やまんじゅうの作り方を教えてほしいと要請があったが、今はほとんどない。要請があればいいけど、なかなか活動できていないのが現状。

【委員】市全体としてひとつの大きな目標を立てるのはどうかと提案されたが、計画の対象が多岐にわたるためひとつの目標となるとピンとこない。学校や園、関連団体それぞれで大きな目標を掲げて、細やかな取り組みを行うというのがいいアイデアだと思った。この会議は母子保健推進委員としてできることを考えるきっかけになった。

【委員】食生活改善推進員で撮影した味噌玉づくりの紹介が、はがくれテレビで放映された。たくさんの方が見て作ってくれているのではないかと。

【委員】興味のある人はアンテナをはっていると思うが、興味がない人へのアプローチが課題。なるべく伝えるようにしたい。

【委員】朝ごはんを作るのはお父さんでもいいはずなのに、こういう場では必ず「お母さんが」という言葉が出てくるのが気になる。乳幼児健診で栄養指導をしているが、お母さんたちは頑張っている。食べさせたいけど食べてくれないという悩みが一番多く、まったく食べないよりはいいということで朝ごはんが菓子パンになっている家庭

<p>審議経過</p>	<p>も多いのではないかと。どこかで切り替えないといけないと思いつつもタイミングが難しい。子どもたちも今まで菓子パンでよかったのに、どうして変えないといけないの？となる家庭もあると思う。お父さんは関心がない人が多いので、お父さんを対象にアプローチしてもいいのではないかと。今までの方法がうまくいってなかったのなら、アプローチの対象を変えるのもひとつの手ではないかと思う。</p> <p>【委員】食べさせたいけど食べてくれないというふうなお母さんは問題ない。食べようが食べまいがかまわないお母さん方をどうにかしたいと思って食育活動をしている。学級に行って朝食の内容を聞くと、ごはんのみそ汁を食べているのは20人中5人くらいしかいない。お父さんもお母さんも忙しいから、「毎日ではなくても週に1回でもいいからごはんのみそ汁を作ってもらってね」と提案している。少しでも朝食の食べ方に目を向けてほしいという願いで活動している。</p> <p>【事務局】配布資料「委員の皆さまからの御意見について」について説明</p> <p>アンケートの回答をそれぞれ記載している。各学校の食育指導についての回答は口頭でお伝えする。どんな内容に主眼をおいているかについては、低・中・高学年にわけて設定しているということだった。低学年は、給食センターの紹介や食の大切さなど簡単なもの、中学年は栄養バランスや砂糖のとりすぎについて、高学年は調理を中心に献立を立てて調理をするという一連の流れを体験することに主眼をおかれていた。どんな時間に実施されているのかについては特別活動や保健体育、家庭科の中で実施されていた。年間に1時間程度ではあるが、担任と栄養教諭のTTで授業をしておりとてもためになっているとのことだった。児童の反応や効果については、食育の授業後は必ずワークシートで振り返りをしており、保護者と一緒に考えて記入する欄もあるので保護者にも波及効果があるとのことだった。郷土料理については6年生で栄養教諭から指導をしており、農業体験については米を栽培、収穫し、ごはんやみそ汁を作って食べることを意識して実施されているということだった。</p> <p>離乳食や幼児食についてご意見があったが、乳幼児健診では以前は希望者だけにお話をしていたが、今は全員にもれなく話をしている。最近は離乳食相談にお父さんが来られることも増え、興味を持たれている方もいるのでしっかりと進めていきたい。</p> <p>5. その他</p> <p>(1) 嬉野市食育推進会議委員名簿</p> <p>6. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
-------------	--